

沖縄 辺野古に 自衛隊配備!?



辺野古の新基地建設は、普天間基地（宜野湾市）の代替施設として浮上しました。普天間基地周辺では、住宅、学校、保育園の上を、米軍機が昼夜構わず低空で飛行しています。日本政府は、普天間の危険性除去のためには「辺野古移設が唯一の解決策」と強弁してきましたが…。

新基地建設は 即中止を!

普天間の
危険除去
はウソ

日本政府の説明はウソだったことが判明しました。陸上自衛隊と米海兵隊が、辺野古の米軍基地に陸上自衛隊の「水陸機動団」を常駐させることで極秘に合意していたのです（1月25日付沖縄タイムス、共同通信配信）。

水陸機動団は「日本版海兵隊」と呼ばれ、米海兵隊とともに敵地に真っ先に殴り込む部隊です。辺野古の基地建設計画とは、日米の海兵隊部隊が一体化し、軍港や弾薬庫も備えた一大出撃拠点をつくることに他なりません。県民の負担軽減どころか、さらなる負担を押し付けるものです。

日米一体の
出撃拠点に

軍拡でなく
命最優先の
政治を

新型コロナに対する菅政権の失政で、私たちの命と暮らしが削られています。医療の拡充と生活支援が何より求められているにもかかわらず、来年度防衛費には史上最大の5.34兆円超が予算化されようとしています。軍拡ではなく命と暮らし最優先の政治を！の声を上げましょう。

辺野古新基地建設中止と普天間基地撤去を求める署名にご協力を！

日本平和委員会 2021年2月発行
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです
<http://j-peace.org/>
東京都港区芝1-4-9平和会館4階
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277